

組織名	矢野下地区農地環境保全の会						
対象農用地	農業用施設				■ 農地維持		
[農地維持]	69	ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■ 資源向上 (農村環境保全活動まで)
[資源向上]	69	ha	20 km	1.7 km	4.9 km	0 箇所	□ 資源向上 (多面的機能の増進)
農業者 約	75 名		活動開始年度	令和 3 年度	活動	1 年目	
農業者以外の 構成団体	矢野下上郷区、矢野下藤株区、矢野下下郷区、大古山区						
地域の概略	<p>本地域は、笠間市の南東部、涸沼川の左岸に位置し、団体営圃場整備事業（昭和30～31年度）及び県単圃場整備事業（昭和43年度）によって整備された水田地帯です。</p> <p>この事業を始める以前からも旧矢野下土地改良区と4つの自治会が一体となり農業用施設を管理してきました。</p>						

◆上半期の活動報告◆

用排水路の清掃・草刈りや水質検査



用水路の泥上げ

いつ: 令和3年4月4日

水田への配水を間近に控え、地区内の用水路の清掃作業や草刈りを行いました。

いつ: 令和3年7月4日

雑草の繁茂期を迎え、用水路及び排水路の草刈り作業を行いました。



用水路の草刈り



第3用水機場脇での水採取

いつ: 令和3年7月29日

水源となる涸沼川の第一用水機場と地区内にある第2及び第3用水機場脇の水を採取し水質検査を実施したところ、何れも環境基準を下回る良好な結果でした。

いつ: 令和3年8月22日

水田の落水期を迎え、排水路の泥上げや草刈りを行いました。用水機場の泥上げ・清掃も行いました。



◆今年から新しく取り組んだこと◆

農道の草刈り



従来から水路や農道の草刈りを行っていますが、更に農地周辺の環境に目を向けた取組を展開いたします。

◆今後の展望◆

高齢化に伴う耕作放棄地や離農された方の農地の活用・保全、併せて、後継者の育成や専業農家への農地の集積なども含め、地区内で話し合える体制を作っていきたいと思っております。

◆令和3年度下半期のスケジュール◆

11月	植栽等の景観形成活動
12月	普及・広報活動
1月	遊休農地の保全活動
2月	農道・水路の軽微な修繕
3月	地域内施設の点検